

H9
presents

嘆

S O R R O W S

O F

A

L

C

1







ツギハ：
オレノ
バンダ



その昔この地で
手に負えないゴブリンたちを
セルビス湖にある孤島に
追いやった領主は

全長約50kmは誇る湖に
城壁を作り250年間
騎士団が監視を続け
城郭都市セルビスが誕生した

なげ 嘆きのアリシア

ぜんべん
～前編～

エイチ
H9

だがここ数か月の間に
城郭都市セルビスに
重大な事件が……

それ
本当なのね？

あなた
貴女を襲った
ゴブリンは

おがた
大型の
タイプだったの!!

はい…でも信用
してくれなくて…

ローグス騎士団 団員
アリシア・ローグス



ひどい跡…
あと

私よりちょっと
大きい中型のと
ものすごく
大型のゴブリンの
2匹でした…
わたし おおがた ひき



やっぱり別の
被害者と同じだわ…
べつ ひがいしゃ おな



どの被害者も
ロークス騎士団が
管轄する所では
襲われている…
ひがいしゃ おしだん かんかつ おそ

そのうえ今なお
足掛かりひとつ
見つからない…
いまも あしがかり



ほんとう
本当に…
ごめんなさい…

あーあーあー



あなた
貴女が女性で
良かった…ちゃんと
話を聞いてくれて…

でも私…
産みたくない
ゴブリンの子なんて!!



もう
申し訳
りようし
様…
領主様…
ありません…

なんてことだ!!
またしてもつ
リチャード側
のか?
の管轄



情報によると
ゴブリンは2匹
壁を越えた模様

バイゼン騎士団 団長
ヘルトロス・バイゼン



手を尽くしては
いるのですが…

ローグス騎士団 団長
リチャード・ローグス



失望したぞ
リチャード

それがどういう意味を
示しているか
理解できるであろう



ここ数か月の間に
ゴブリン島からの侵入を
含めてもやはり警備を怠って
いたとは思えませんか



…はい

250年間
代々引き継がれていた
騎士団の歴史も

リチャードの代で
終わらせてしまう
ことになるとは…

だがこれで
良かったのではないか？
アリシアのためにも

ですな 実に
騎士にしておくのは
もったいない

……



ローグス騎士団には
退いてもらって



そうと決まれば



そして長期に渡る
分散警護を取りやめ
バイゼン騎士団が指揮を執り
衛兵を総括することとする

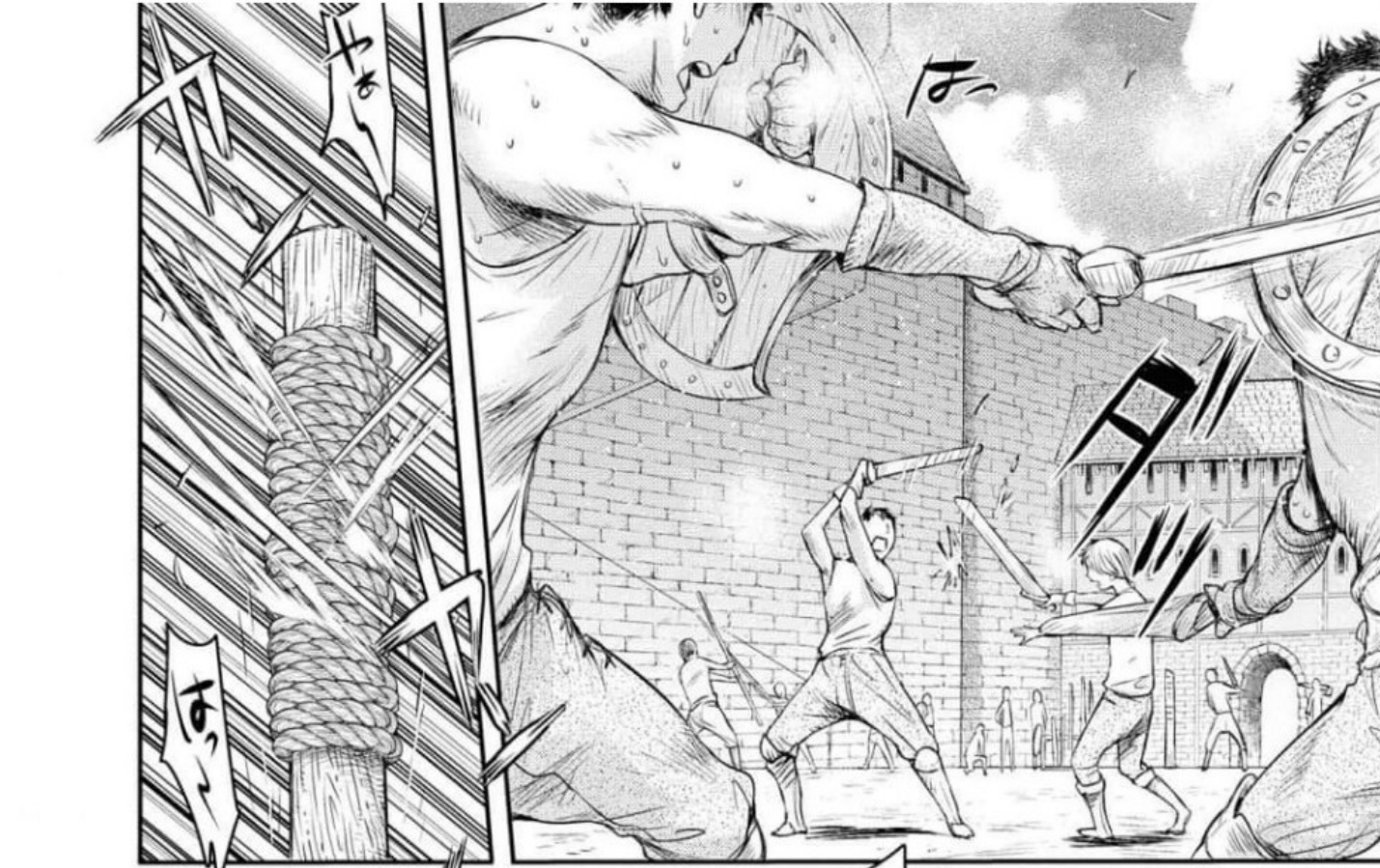
警備に及ぶ
技術面の低下を認め
騎士団を除名

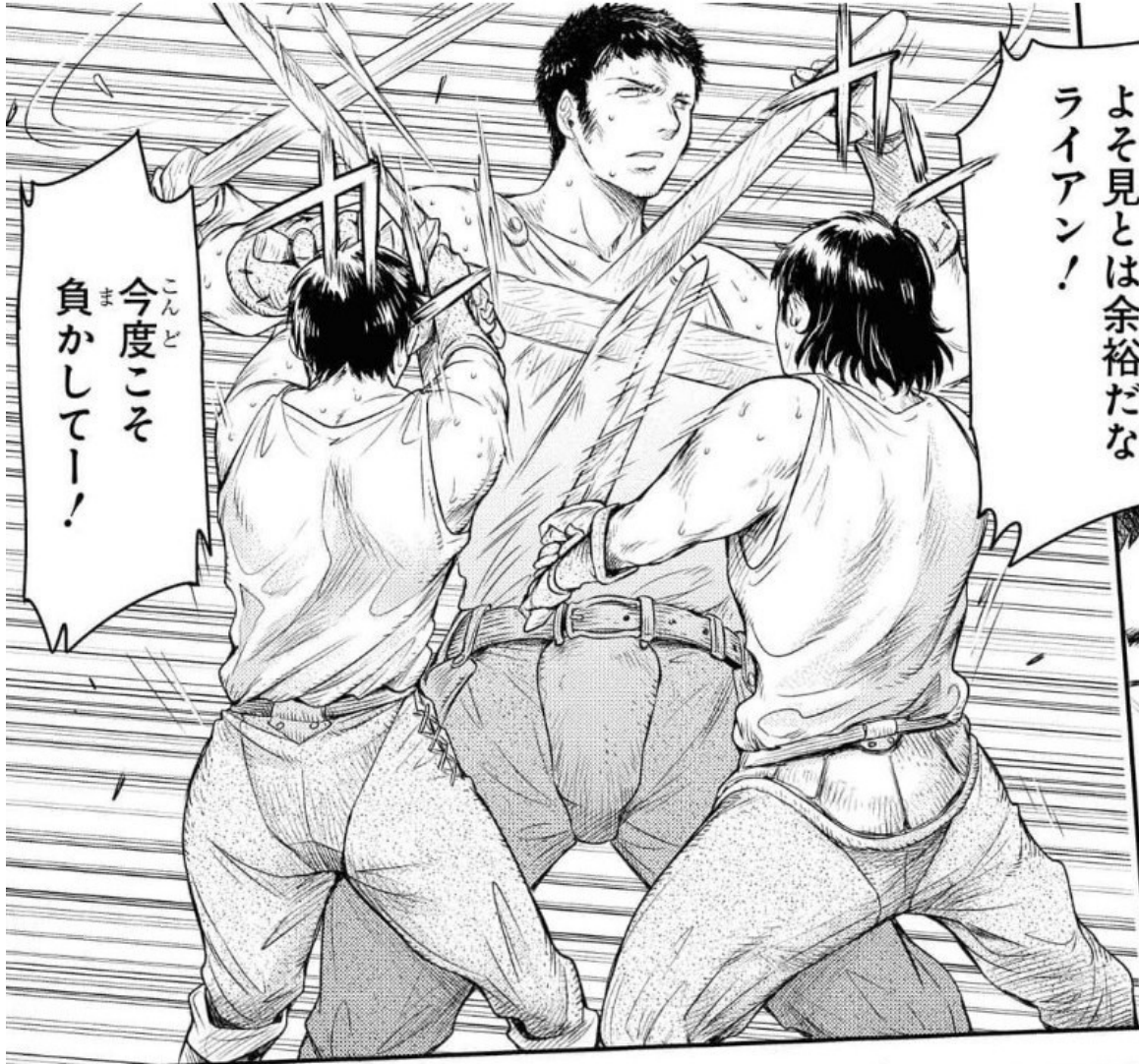
では詳細を告げる
4度もゴブリンの侵入を
許したローグス騎士団は



遂にワシの代で
一族だけの
ものに!!

きしだんごうどうえんしぎうじょう
騎士団合同演習場





よそ見^みとは余裕^{よゆう}だな
ライアン!

こんど
今度こそ
負^まかしてー!



ちよいとっ

カッ

げっ!

それは反則!!
はんそく



休憩^{きゅうけい}——っ!

アリシアー
もう上がりか？

やっぱ集中
できねえよな

いまおこな
今行われている
会議でローグス
騎士団が除名に
なるかもだしな

私は指示に従う
だけだわ

バイゼン騎士団 団員
ライアン・バイゼン

あーやめた
鍛錬は
おしまい

ええ…

アリシアだ!!

アリシア
マジ綺麗...

ああ...

この時間^{じかん}が
いちばんきら
一番嫌いだわ...

よろい
鎧を外せば
ただの...女^{おんな}



おとしやかい
男社会の騎士団
なのだから
きつか
気を使わなくて
いいのよ

わたし
おんな
私が女じゃなく
おとし
男だったら
よかつたのにね



やっぱいいねー
アリシアの
にくたいび
肉体美はよ！
みほ
って見惚れている
ばあい
場合じゃねーや



すつすまん

みせ
ねーんだよ！ 済んだら
さっさと出ていけ

まーそー言うなよ
まいど
毎度オレがこの
からだ
でかい体で守って
やるからよ

そーいうの
嫌いだわ…

わたし
私は…騎士なのよ

ほんと…
おんな
女で生まれてきて
良かったことなんて…

あるとしたら…

ゴブリンのことで
じよせい
女性だから聞けた
しんじょうほう
新情報くらいしか…

そういえば
ひがいしゃ
ゴブリンの被害者に
あ
会って来たのか？



ええっ
ちょうどそのことを
おもいだ
思い出していたの

さいしょ
最初の情報には
なかったことを
聞けたわ

どの被害者も
おそ
襲ったゴブリンは
ちゅうがた
おおがた
中型と大型のタイプ
だったそうよ

ちゅうがた
中型と
おおがた
大型!?



こもんじょ
古文書にも記されているが
ゴブリンの標準サイズは
にんげん
人間で言う10歳程度の
サイズだぜ?

なに
何かの見間違い
じゃないのか?

それよりも
はなし
アリシアに話
があるんだ

はなし
話?
キュ



おれ 未来の
俺は 俺の
バイゼン 騎士団の
だんちよう 団長になる男だからよ

ローグス 騎士団が
なくなっても俺の 騎士団が
あるからよ

だから
俺の 騎士団で身を固めて
一緒にならないか？



子ども
子供をたくさん
拵えてよ 二人の理想の
騎士団を目指そうぜ！

彼の目は
私を女としか…

ゴメンなさいライアン
今はそう言うの
かんが
考えられないの

それに…
あなた
貴方とは多分
ないわ

…領主様に
よ
呼ばれているの
これで失礼するわ

なぜだ…
アリシア



くそっ…





リチャード
ローグス騎士団の団員
全てバイゼン騎士団が
引き取るそうだ

気^きを^{らく}楽^{らく}に^{して}
余^よ生^{せい}を^きゆ^つく^り
過^すご^すと^{よい}良^{よい}い

はい…
領主様

では
失^{しつ}礼^{れい}します

バンバン



お前^{まえ}の娘^{むすめ}
アリシアのこと
も
ワシに任^{まか}せろ

どうい^いう意^い味^みだ?
ヘルトロス!



ワシのせがれ
ライアンが

アリシアのことを
娶^{めと}りたいと
言^いっ^てお^ってな

しかしアイツは
女^{おんな}の扱^{あつか}いが荒^{あら}い
まだ経^{けい}験^{けん}不^ふ足^{そく}よ

だが
ワシはまだ
現^{げん}役^{えき}だから

この先の
騎士団のためにも
アリシアには

ワシの子種をしつかり
仕込んでやるから
安心していいぞ
リチャード

あの子に
何かしてみる
私が許さんぞ！

リチャード
お前もわかって
いるのдар？

伝統でもある
騎士団の引き継ぎ…
お前も

男が生まれて
いたら…と考えて
いたのдар？

だがアリシアは
女だ！

!!

いくら騎士の社会で
頑張って足掻いても
女は弱い！

だが
一つだけ役立つことが
あるとしたら

子を産むことしか
何もないだろうが

黙れ！
ヘルトロス！！

様子
変だぞ！

領主様——！！
お助けを！！

何事だ！？
ヘルトロス！！

まっ待て！

それ以上は
よせ
リチャード！！



剣^{けん}を抜^ぬいたぞ!!

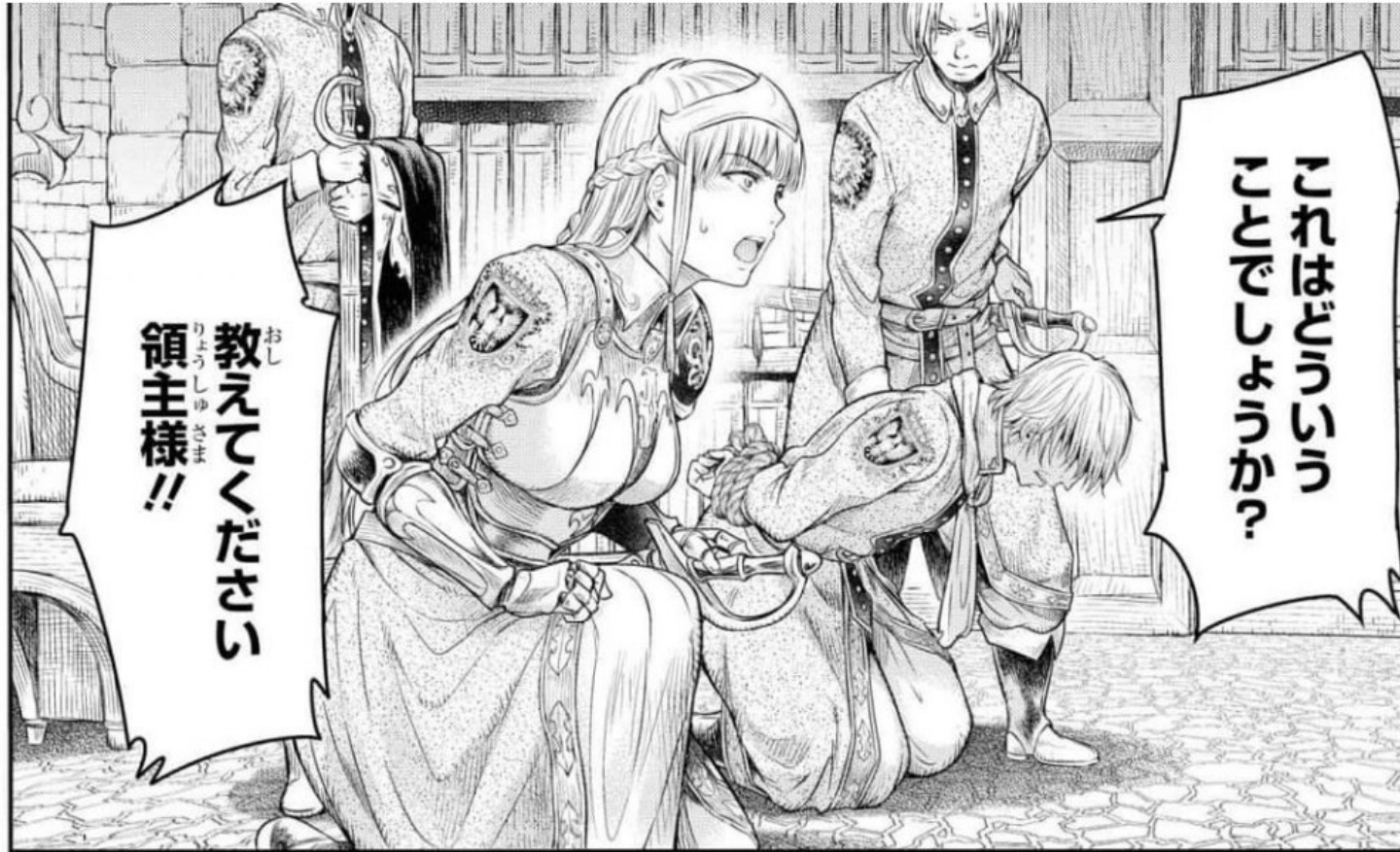


アリシア!!!



リチャード!
アリシアのためにも
やめるんだ!!





これはどういう
ことでしょうか？

おし
教えてください
領主様！！



わたし
私の指示なく目の前で
剣を抜くことは

はんぎやく
反逆と見做し
しよけい
処刑に匹敵する
じゅうざい
重罪となる！



そんな
ほんとう
本当なの
ですか…？

だとしたら
父は…



まえ
お前の親父はワシの
きしだん
騎士団のやり方に
はら
腹を立て突如

おそ
ワシに対し剣を抜き
襲おうとしたのだ！

私の父は騎士として
騎士道に反する
ことなどしません！

きつと
騎士道らしからぬ
ことがあったのでは？

ヘルトロス
何か知っておるか？

いいえ！
ワシは今後の
騎士団のことをです…

ええいつともそも
ゴブリンを侵入
させたのが悪いのだ！
領主様
奴に処分を！

ちよつと待つてください
私の話を！

このゴブリン騒動
おかしい点があります

私たちの警護は
完璧でした

しかしゴブリンは
市街地に現れた

被害者の情報の
ゴブリンのサイズは
人間の大人並みで
中型と大型の2匹
そのような目立つ者が
侵入された目撃も
そしてゴ布林島へ
戻った目撃ありません

もしかしたら
一連のゴ布林騒動は
ゴ布林島の
ゴ布林ではないのでは
ないでしょうか？

待て！

サイズのことは
初耳なのだが？

そっ それは…

ゴ布林が現れたのは
事実…なので
サイズなどどーでも
いいと思ひまして…

よし
ならば！

ゴブリン島へ
向かい 自分の目で
確かめに
向かうがよい！

はいっ！

もし存在しなければ
ローグス騎士団の復活と
リチャードの処分を
禁固刑程度に抑えよう

だが
存在したのであれば
リチャードは明日の
正午に処刑を行う！

もし後者の場合
そのゴブリンの首を
取って参れさすれば
リチャードの処刑は
無効とする！





アリシアー すうめい だんいん
 数名の団員とライアンが
 ついてきてないぞ！

！



そんな！
この霧きりの
せいだわ…

ゴっ はっけん ゴブリンを
発見したぞ!!

なんだあの
デカさは…

えっ
!?

!?

そんな...!!



おおがた
大型のゴブリンが
存在した!!



なに
ようす
何か様子
がおかしい...?

え?



そうだっ
やっ
奴を倒そう!

まだ希望は
残ってる!



私の予想が...
間違ってた!!
もう...ダメだわ



ダメ…!!

ああ

このままじゃ…
ぜんめつ
全滅してしまう…

強すぎる…!!

オンナダ…!

オンナガ
オルーオルー!

へえ!?

きゃああっ!!



さわ
触らないで!!

いやっ!
やめて!



アリシアから——!!

いやあ!!

ア
リ
シ
ア
さ
わ
な
い
で
!!





俺おれのものだ!!

俺おれの——!



なんで私わたしの名なを知しって
いるの!?



アリシア!

最初さいしよから
こうしておけば
良よかったぜ



これが
アリシアの味!!
あじ



なんて力なの...
外れない!!
ちから



ずっと
待ち焦がれて
いたんだぜ!

いやっ!

やめてっ!!

こ
う
い
う
日
が
来
る
の
を
よ
!





どうして
ゴ布林が
私の名を!?

いったい
なにもの
何者なの?

ズン



いやっ!

だめ!
もうそれ以上!

はい
入って来ないで!!

■To be continued■



REX
COMICS

嘆きのアリシア ~前編~

H9

発行者：野内雅宏

担当編集：内野健志

発行所：株式会社一迅社

〒160-0022 東京都新宿区新宿3-1-13 京王新宿追分ビル5F

発売元：株式会社講談社(講談社・一迅社)

装 幀：土橋聖子(hive&co.,ltd.)

本作品の全部または一部を無断で複製、転載、配信、送信すること

あるいはウェブサイトへの転載等を禁止します。

また、本作品の内容を無断で改変、改ざん等を行うことも禁止します。

本作品購入時にご承諾いただいた規約により、

有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。

本作品を示すサムネイルなどのイメージ画像は、

再ダウンロード時に予告なく変更される場合があります。

ご覧になるリーディングシステムにより、表示の差が認められることがあります。

©H9／一迅社2021

IDコミックス

この作品はフィクションです。実際の人物・団体・事件などには関係ありません。

ここ数か月の間に
ローグス騎士団が管轄
する地域で連続した

ゴブリン事件の
新情報を掴んだ
アリシアだったが…

アリシアの父
リチャードによる
反逆の罪を告げられて
しまうことに

真実を確かめ
父リチャードを助ける
ためにゴブリン島へ
向かうアリシア

そこで待ち受けて
いたのは…

嘆きのアリシア～後編～

アリシア
彼女の名を呼ぶ
ゴ布林
であった…

アリシアー!!

なげ
嘆きのアリシア

こゝへん
〜後編〜

エイチ
H9

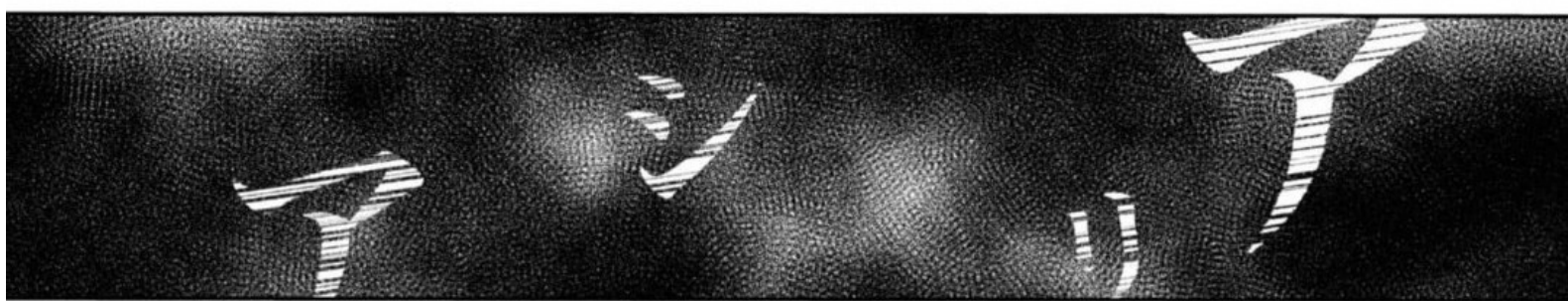
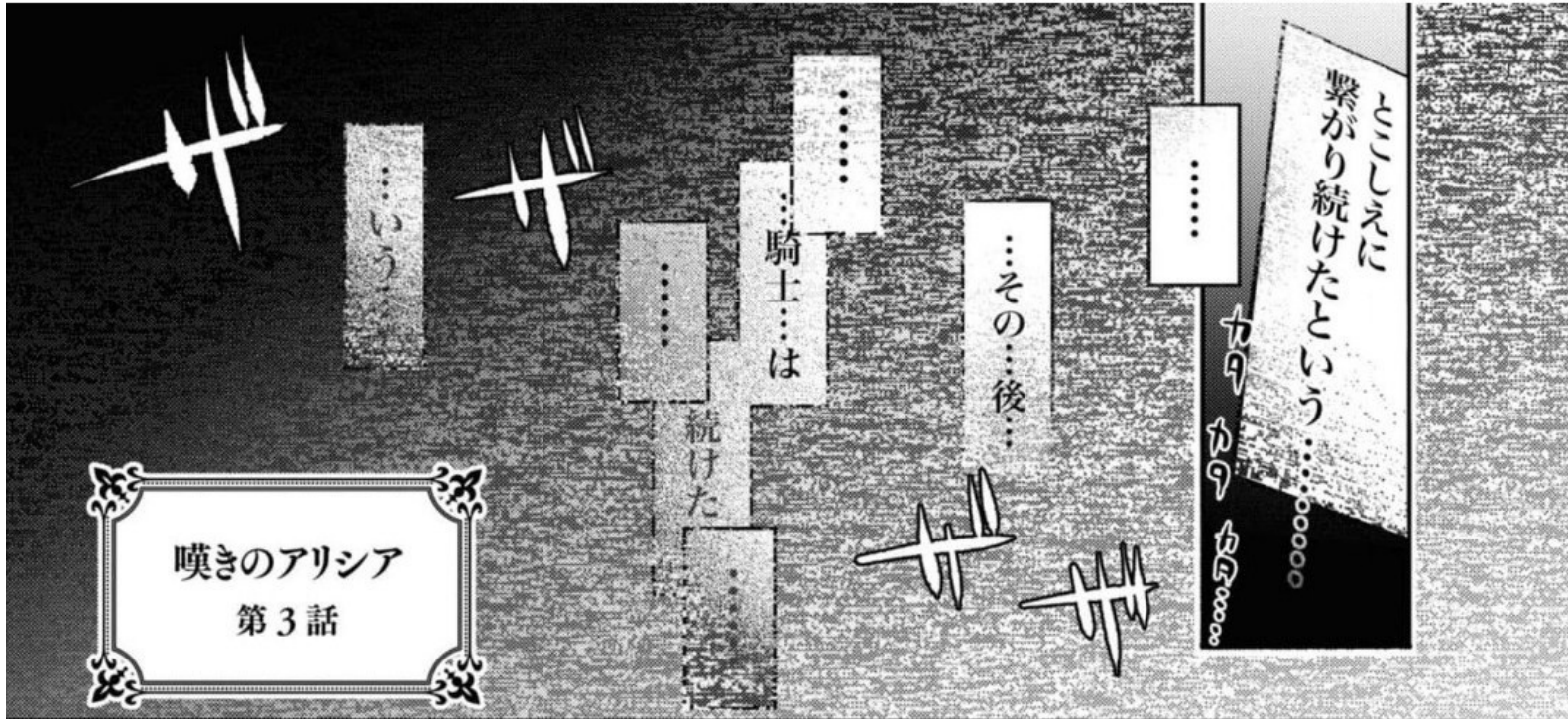






そーだよオレ
だったんだよ

まさか貴方^{あなた}：
だったのね!!





俺^{おれ}の子^こを

俺^{おれ}の子^こをつ!

山^{やま}ほど拵^{こしら}えて
やるぜ!!



いやああ!!

やめて!
いやあ—!!

やめて!

やめて!

アリシア！



ごめんなさい…

また…
おもいだ
思出したのか？
アリシア

ローグス^{きし だん}騎士団 ^{だんちよう} 団長
アリシア・ローグス

なげ 嘆きのアリシア

—第4話—

エイチ
H9



場所が!?



おそむ
表向きには公表
していない場所だ



なぜ
そのような…



騎士団本部の地下に
こんな場所が…!



それにしても父上
この上には水脈でも
あるんですか？

当然だ



この地下通路は
どこまで続くんだ？



この上は
セルビス湖だ

まさか!!

驚いたか？ だがダイル
いずれは私を継ぐ者
としていろいろと
知ることとなる

その覚悟は
できているな？

はい父上…

ですが…正直なところ
驚きが隠せず
動揺しています…

これでも飲んで
気を落ち着かせる
といい

そうですね

そう堅く
ならなくてもよい

ちようど初代の年の
年代物がある





だれ
誰だ!?

キキ…オボエアル
コエガ…スルゾ



ちちうえん
父上!!

ま
待てダイル



なぜゴブリンが
ここに!?

さいごう
最高です
ちちうえ
父上

きぶん
気分はどうだ
ダイル

はじ
では 今後の話を
はなし
始めましょうか

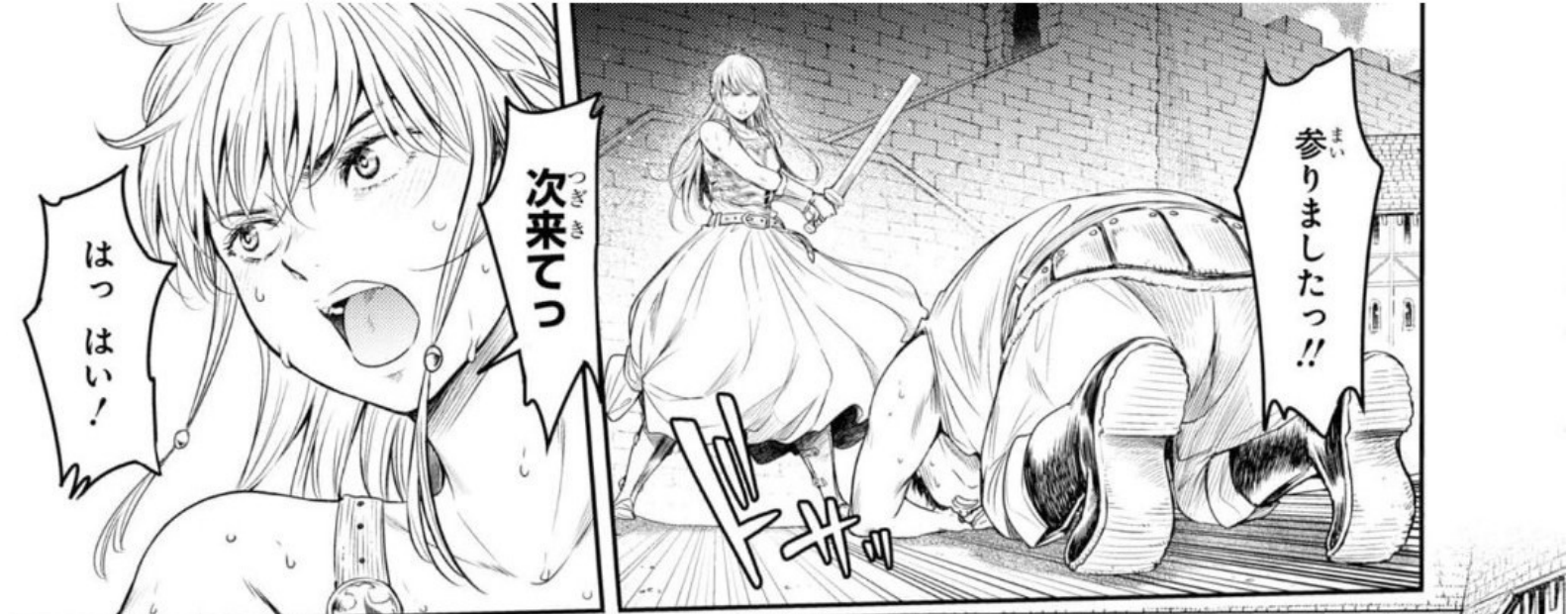


なげ
嘆きのアリンア

だい
わ
-第5話-

エイチ
H9





次来てっ

はっはい!

参りましたっ!!

ゴッ
ザッ



きあいはい
気合入ってんな
だんちや
団長ーもう5日は
こうだぜ

なんか
イラついてる
ような...

きあい
気合って
もんじゃねーよ!



はあ



け さ が た
今朝方

領主様 少し
お聞きしたい
ことがあります

ここ数日 親友の
ダイル・メルフォードを
見かけないのですが

何か 領主様は
ご存知でしょうか？

ああ そのことか
ダイルは――

ええっ！

ダイルは今
領主試験の最中！？

これだけは
一族の決まりでな



はい

私もそうなれば
良いとおもっています



何しろ3人の妻の
12人の息子がいるからな

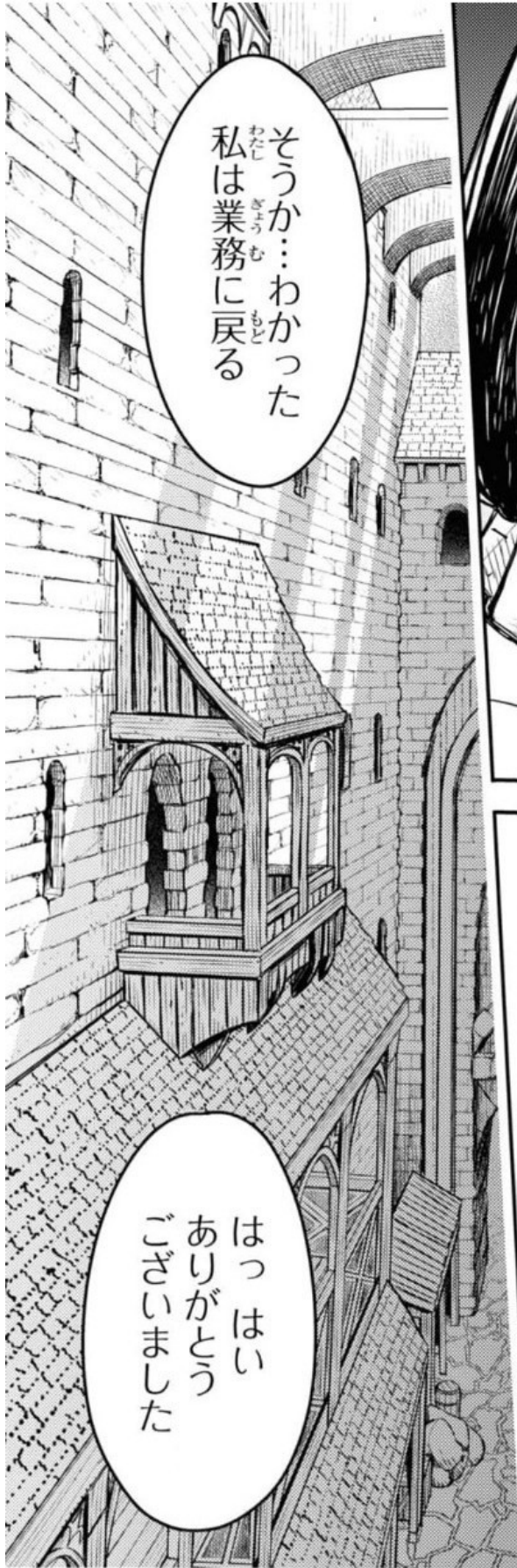
でも私は
ダイルが適任だと
思っている

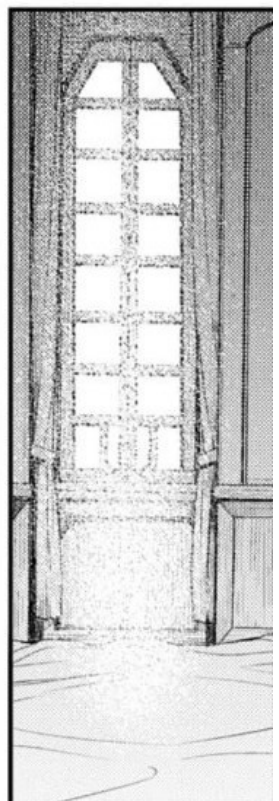
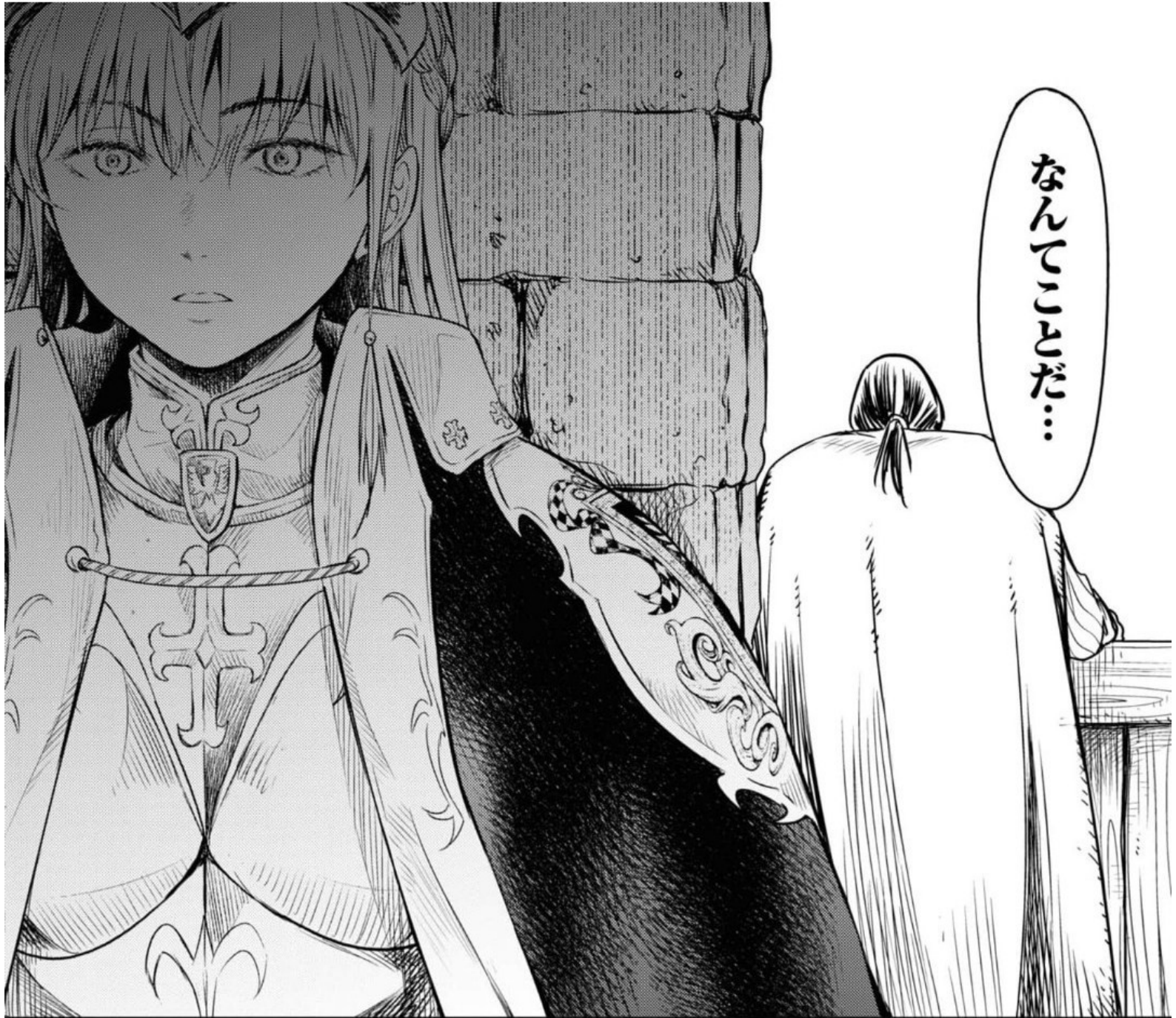


はい

ところで
アリシア

私からもアリシアに
聞きたいことがある









アリシア・ローグスは
ゴ布林に凌辱され
できた子を隠していた
罪として——っ

死罪とするっ

なげ
嘆きのアリシア
—第6話—
エイチ
H9



失礼しました
ただちにっ！



この場では仮でも
私が領主だぞっ



何をしている
拘束しろ オーヘン

しかし…



ちが
違うの…



ちが
違う…



なか
お腹の子は
ゴ布林なんかじゃ



死罪^{しざい}なんて
やりすぎよっ！



そんなことねー

バイゼン^{バイゼン}の騒動^{さうどう}で
女性^{じよせい}の移住^{いじゆう}者が
どれだけ減^へったかっ！

俺^{おれ}もだ俺^{おれ}もっ

そうだっ
そのおかげで俺^{おれ}は
いまだ独り者^{ひとりもの}だ！



なんで……
そんな目^めでー



見る^みの？





オーヘンさん
領主様ならこんな事態に
なっていないんじゃないや？

私もそう思う…

だが今は
従うしかない



イーフェンと
ルイスは
アリシア様を…



舟を
用意してくれ

アリシアを
ゴブリン島へ
輸送する

はいっ！



!!



アリシア様さまつつ!!

早くはや舟ふねへっ!!

